

コンパクトサイズの人工透析廃水 pH 中和装置が新発売！

スペースの限られたテナントビルの透析医院を想定し、圧倒的なコンパクト化を実現！！

フジクリーン工業株式会社（本社:名古屋市 代表取締役社長:木村秀昭）は、2019年9月21日よりコンパクトサイズの人工透析 pH 中和装置 FJP-B（エフジェイピー ビー）型を発売します。FJP-B 型は、人工透析クリニック専用中和装置として開発。従来品と比較し、設置面積を 64%削減し、テナントビルなどの設置スペースの確保が難しいケースにも対応しやすくなります。

<開発の背景>

昨今、下水道排除基準値を超える透析排水を未処理のまま排水することによる下水道管への腐食被害が問題化し、行政や関連機関が対応策に乗り出しています。一方、今年6月に神奈川県で開催された「日本透析医学会学術集会・総会」における企業ブース展示に弊社が出展した際には、特に設置スペースについての課題が多く寄せられました。そこで弊社は、テナントビルなどの限られたスペースでも設置できるコンパクトタイプの人工透析廃水 pH 中和装置発売することといたしました。

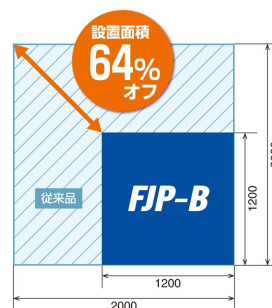


日本透析医学会学術集会・総会での弊社ブースの様子

<FJP-B 型の特長>

POINT1 圧倒的なコンパクト性

設置スペースの限られたテナントビルなどでも対応可能なコンパクトな設置面積（従来品より 64%削減）を実現しました。



POINT2 安心・安全に使用できる機能を充実

- 業界初！！万が一の中和薬品の液漏れにも安心なガード板と防液堤を設けました。
- 中和薬品の注入は pH 比例制御で自動コントロールし、効率的な運転を実現しました。
- 遠隔監視装置で運転状況や放流 pH のモニタリングが可能です。（オプション対応）

<製品概要>

- ・ 製品名 人工透析クリニック専用 pH 調整ユニット FJP-B
- ・ 処理性能 流入水：pH3～10 → 放流水：pH5 を超え 9 未満
- ・ 発売日 2019年9月21日

<新製品についてのお問合せ>

フジクリーン工業株式会社

営業部営業企画課 濱裕次郎 (080-2666-6328) yujiro_hama@fujiclean.co.jp

総務部総務課 鈴木亜依 (052-733-0325) ai_suzuki@fujiclean.co.jp

< 会社概要 >

フジクリーン工業株式会社 代表取締役社長 木村秀昭

設 立 1961年2月16日

資本金 3億円

事業内容 浄化槽・産業廃棄物処理ユニットの研究開発、製造、販売、施工、メンテナンス
およびブロワ製造・販売